

第 1 回 三次市まち・ゆめ基本条例検証委員会が出された主な意見

【資料 1】職員アンケートについて

- 前回に比べて認知度が下がっている。
- 啓発しているのに認知度が低いということは、改善の余地があるのではないか。
- 新人研修で扱ったかどうか。
- 結果をフィードバックしているのか。
- 職員は、この条例が自分たちの仕事の土台になっていることを認識し、夢を追いかけてほしい

取り組みについて

- 子どもたち（特に小学校低学年）には理解するのが難しいのではないか。どうやって伝えるか工夫が必要。「自分たちが主役」であり「自分の意見が市政に反映される」ことを伝えていく必要がある。
- 現実を伝えることも大事だが、「まちづくり」というのは本来「わくわくするもの」「夢があるもの」だと教えて、将来的に子供たちの夢をかなえてあげられるようにしたい。
- 議員にもアンケートをしてほしい。